資料4－1

スポーツ国際展開基盤形成事業 - Global Sport Initiative -

（前年度予算額：70,828千円）
【拡充】29年度予定額：101,047千円

国際的地位の向上、国際競技大会等の招致・開催、スポーツを通じた国際交流・協力等の**我が国のスポーツ国際政策を統合的に展開し、その効果を最大限に高めるために、**官民合同の「スポーツ国際戦略会議」を設置するとともに、**IOC、IPC、国際競技連盟（IF）、国内外の政策・情報を収集・分析し、共有・活用する国際情報収集・分析拠点を形成し、戦略的に発信する基盤を構築**する。これらの基盤を活用し、**ＩＦ役員等の選挙、国際的な人材の育成**及び新たな国際競技大会の招致等をオールジャパンで戦略的に支援する体制を整備し、**支援・推進**する。

① スポーツ国際政策推進基盤の形成 【新規】

国内外に拡散する情報を集約し、戦略的に発信する基盤を構築

スポーツ国際戦略連絡会議の設置：
国内の関係機関と連携し、スポーツ国際展開に関する情報共有・戦略策定等を実施

政府間会合への参画：
国際戦略推進の国家間交渉及び意思決定をリード
（平成29年度はユネスコスポーツ大臣会合、日ASEANスポーツ大臣会合への参加等）

国際展開・情報集約拠点の設置：
我が国(政府、NF、企業、大学等)のスポーツ国際政策展開及び情報収集を最大限有効化するとともに、支援するための海外拠点（例：ローザンヌ）の設置に関する調査・研究

② IF役員ポスト獲得支援 【拡充】

政策決定プロセスの中核、IF等の**日本人役員増加を支援**

- 新規立候補者の掘り起し（メンター制度新設等含む）
- 国際会議や競技大会への派遣、ロビー活動支援
- 再選支援強化、会長・副会長への格上げ支援強化
- パラ競技支援強化（戦略事務局設置、クラス分け委員支援等）

IF | IOC | IPC | 障害別国際組織 | アジア連盟

政策決定への影響力向上
（ルール改正，開催地選定等）

③ 若手人材の育成支援 【拡充】

国際スポーツ界の中核的存在となる**人材の育成を支援**

大学
NF
企業

スポーツ国際人材育成

↓

国際機関（IF、IOC、IPC）へ中長期派遣

ネットワーク形成、政策決定過程等の実務経験

↓

IF役員人材輩出／NF等のグローバル化

我が国の国際的地位の向上：2020年を超えた、スポーツ立国の実現